

# 宮城県電子入札説明会

平成17年6月  
宮城県契約課

# 1 . 目的と背景

本県のIT戦略推進計画に基づく電子自治体化の推進。

公共調達事務の効率化，迅速化及び入札  
手続の透明性，公正性，競争性の向上や  
これに関わる企業等の負担軽減を図る。

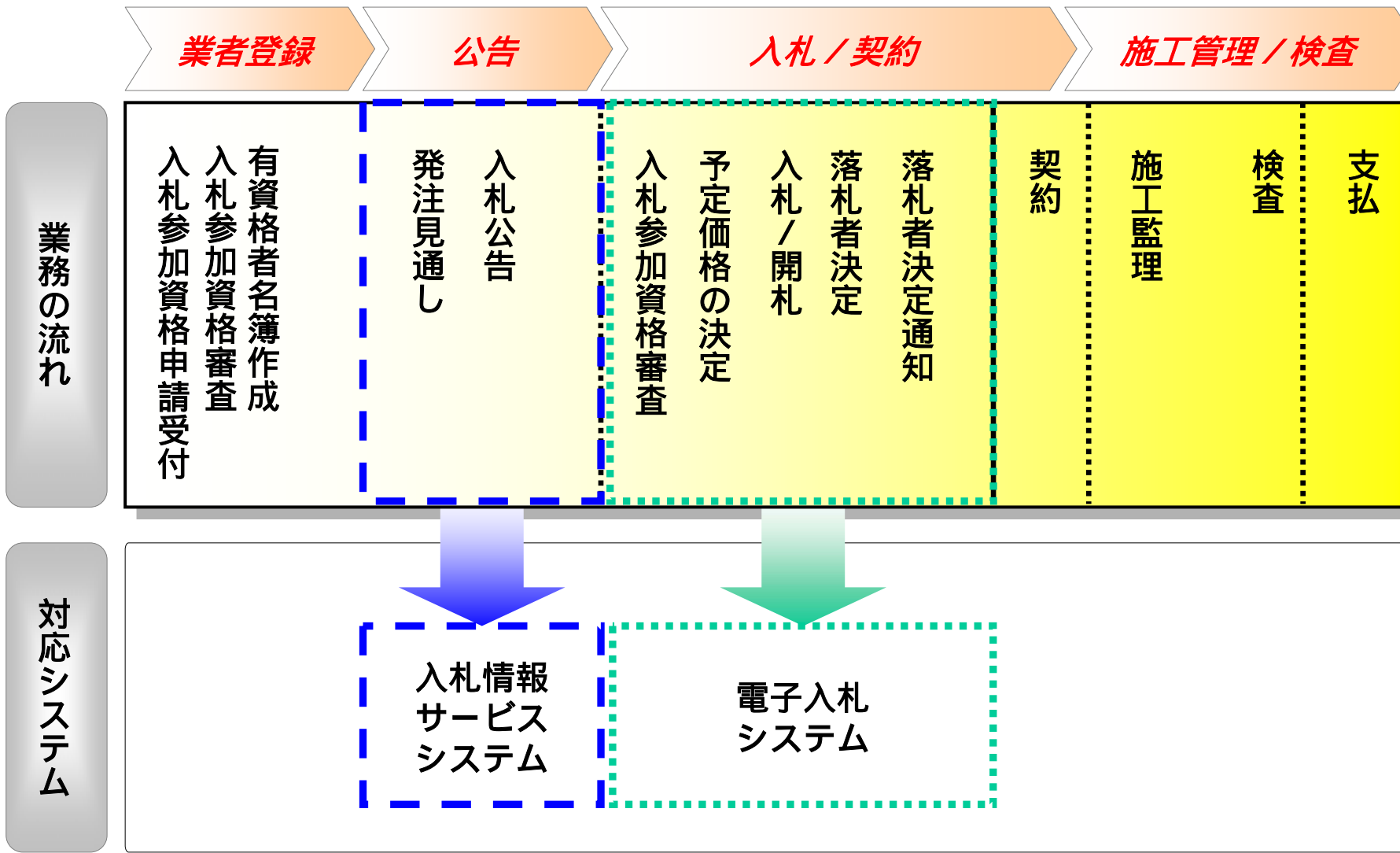
## 2 . 電子入札導入のメリット

移動経費等コスト縮減

事務の迅速化

情報サービスの向上と透明性の確保

# 3 . 工事契約事務の流れ



# 4 . 電子入札システムの範囲

建設工事及び建設関連業務について、インターネットで次のサービスを提供します。

## ◆入札情報サービス

- 各種帳票、マニュアル等のダウンロード
- 発注見通しの公表
- 入札公告の閲覧
- 入札結果の閲覧

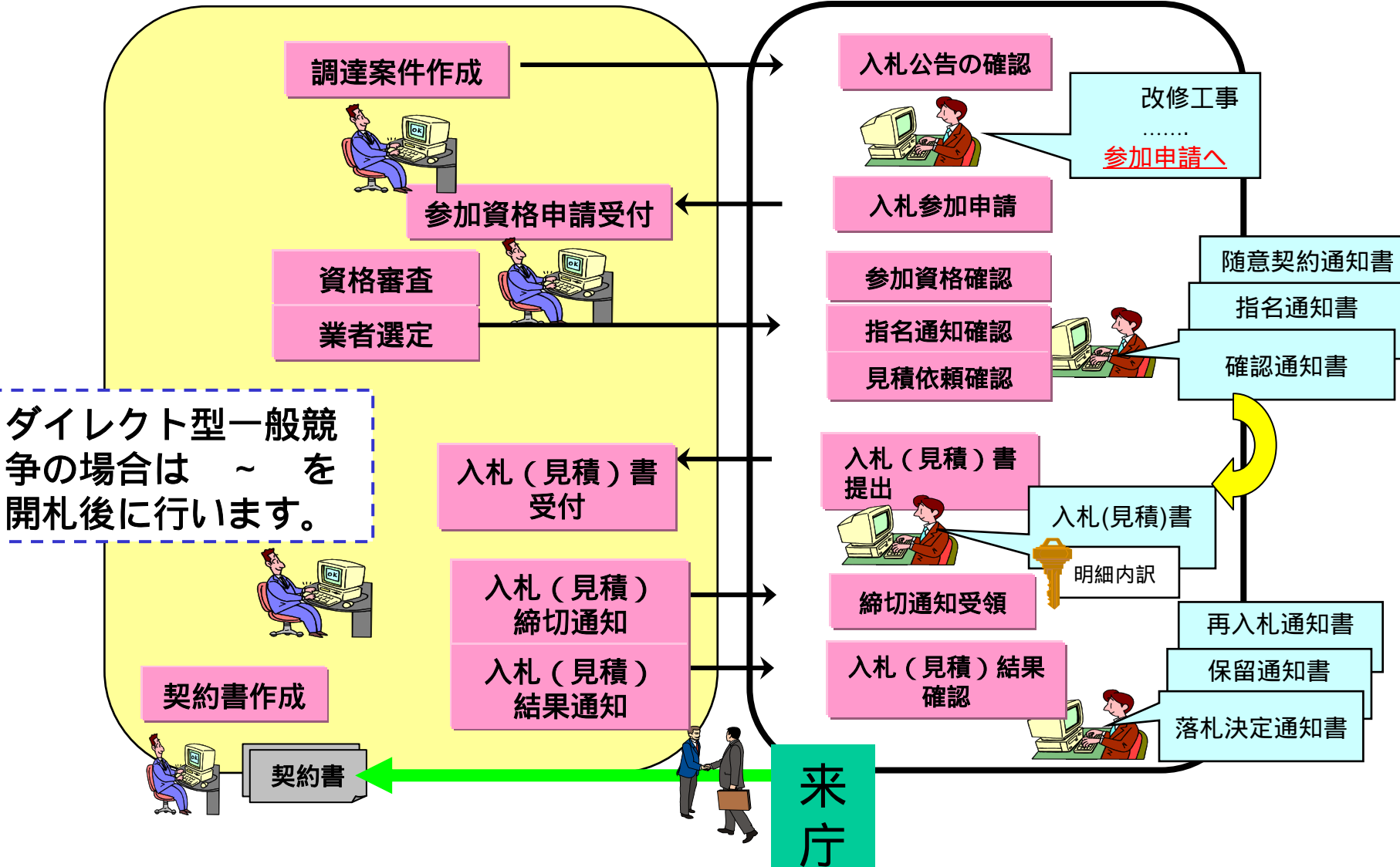
## ◆電子入札システム

- 参加申請
- 指名通知書等の確認
- 入札
- 結果確認

# 5 . 電子入札システムの処理フロー

発注者（宮城県）

受注者（業者）



# 6 . 電子入札方式

入札方式（概要）	調達業務		
	建設工事	関連業務	備考
ダイレクト型一般競争入札			
条件付一般競争入札			
公募型指名競争入札	-		
通常型指名競争入札			
公募型競争入札		-	
簡易公募型競争入札		-	
公募型プロポーザル		-	
簡易公募型プロポーザル		-	
標準プロポーザル		-	
工事希望型指名競争入札	-		
随意契約			

# 7. スケジュール

1. 運用開始：平成17年8月1日，電子入札参加業者登録開始
2. 入札開始：平成17年10月初旬，第1回電子入札実施
3. 導入スケジュール

業種	対象 ランク	入札方式	平成17年度	平成18年度	平成19年度
建設工事	S	一般競争	一部運用	全面導入	
	A	一般競争	一部運用	全面導入	
	B	一般競争 指名競争		一部運用	全面導入
	C	一般競争 指名競争		一部運用	全面導入
建設関連 業務	A	指名競争		一部運用	全面導入
	B	指名競争		一部運用	全面導入



# 8 . 電子入札システム運用方法

## ◆運用時間 平日の9時～17時

- ▶入札情報サービスは24時間利用可能

## ◆電子入札と紙入札

- ▶基本は電子入札とするが、全面運用までの間は案件により紙入札
- ▶一般競争の場合
  - ・公告文に電子入札対象か否かを記載
- ▶指名競争の場合
  - ・電子入札の場合は電子メールで指名通知書到着のお知らせを送信
  - ・紙入札の場合は従来どおり紙で通知

## ◆運用ルール

- ▶電子入札対象の入札案件については、原則、従来型の紙入札は認めないが、ICカードの損傷等止むを得ない場合のみ認めるので個別に相談してください。

# 9 . 受注者側での準備事項

## 9 . 1 必要機器類

入札手続きをインターネットを介して行うため、インターネットに接続できるパソコンが必要であり、電子入札に参加するために必要なパソコン・ソフトウェアの推奨環境は以下のとおりとなります。

なお、利用する認証局によってはさらに細かな制限がある場合がありますので、ICカードの購入先認証会社の推奨環境を確認のうえ準備することが必要です。

# パソコン等の使用環境

項目	仕様
本体	PC/AT互換機(DOS/V)
CPU	Intel Pentium プロセッサ 266MHz相当以上 (500MHz以上推奨)
メモリ	128MB以上(256MB以上推奨)
HDD	1ドライブに空き容量が500MB以上
FDD	3.5インチフロッピーディスクドライブ×1
CD-ROM	CD-ROMドライブ×1
画面解像度	1024×768ドット(XGA)以上
インタフェース	<u>ICカードリーダライタが接続できること</u> (具体的な接続方法はICカードを購入した認証会社に確認してください)。

# 必要なソフトウェア

項目	仕様
対応OS	<p>Windows98、Window98SE、WindowsNT WorkStation4.0(SP5以上)、WindowsMe、Windows2000 Professional、WindowsXP ( Professional/HomeEdition ) 全て日本語版 Windows2000 Professional、WindowsXP ( Professional/HomeEdition ) を推奨 Windowsのユーザ名 ( ログイン名 ) には、2バイト文字 ( 全角文字 ) は使用できません。 Windowsのネットワークに用いるドメイン名には、2バイト文字 ( 全角文字 ) は使用できない場合があります。</p>
ブラウザ	<p>Internet Explorer 5.5 SP2 Internet Explorer 6 SP1 Netscape7.0</p> <p>ICカードを購入した各認証会社によって、対応ブラウザが設定されている場合があります。 ICカードを購入した認証会社に確認してください。</p>
Java VM	<p>JRE1.3.1 ( 1.3.1_06、JRE1.3.1_09、JRE1.3.1_11 )</p> <p>JREのバージョンアップは、動作の保証について各認証会社にお問合せの上行ってください。</p>
電子入札専用ソフト	<p>電子入札システムでICカードを利用するために必要なソフトウェアが各認証会社から提供されます。</p>

# インターネット接続環境

## 1) 必須通信プロトコル

- ・HTTP

- ・HTTPS(SSL)

- ・電子メールが送受信できる環境であること

上記プロトコルが通信可能かどうかの確認は、社内のネットワーク管理者、又はご使用のプロバイダに確認してください。

## 2) 回線種別

インターネットの接続方法としては、ダイヤルアップやADSL、CATV、光ファイバー等があり、地域毎に選択できるものが異なりますが、回線速度は操作性に直接影響します。高速かつ安定性の良い回線をお使いになることを推奨します。

## 9 . 2 電子証明書の購入方法

電子入札では、本人確認の方法として民間認証局が発行したICカードを使用します。電子入札コアシステムが対応できる民間認証局が複数ありますので、ホームページ等で費用、サービス内容を確認のうえ選択する必要があります。

電子入札コアシステムに対応の民間認証会社の最新情報は、財団法人日本建設情報総合センター（JACIC）の「電子入札コアシステム開発コンソーシアム」ホームページを参照してください。

ホームページアドレス：

<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/>